

公募推薦直前対策講座

入試情報&学習対策講座

いよいよ受験勉強の「追込み期」に入りました。近年は秋から始まる総合型選抜、学校推薦型選抜の募集人員も増加傾向にあり、一般選抜を含めた全ての入試区分を一体で見据えた受験戦略を考えていく必要があります。

本ガイダンスでは、京都橘大学の入試状況を理解しつつ、合格に向けて間違いのない受験勉強法と直前期の学習計画立案の留意点を中心にご説明します。

■CONTENTS■

01. 入試情報
02. 受験生の勉強とスケジュール

※本紙掲載の出願期間や入試日程等は必ず大学発行の「2025年度 入学試験要項」で確認してください。

合格最低得点率 学校推薦型選抜

【2024年度公募推薦・併願制】

学部	学科・コース	実質倍率	合格最低得点率	合格者の「全体の学習成績の状況」	
				最高	最低
工	情報工	1.5	52.0%	4.9	2.7
	建築デザイン	2.1	64.4%	5.0	2.6
文	日本語日本文学	2.2	68.0%	5.0	2.7
	歴史	1.4	58.8%	5.0	2.3
	歴史遺産	1.3	54.8%	5.0	2.3
国際英語	国際英語	1.3	58.8%	5.0	2.3
発達教育	児童教育	2.0	66.8%	5.0	2.7
総合心理	総合心理	3.5	73.2%	5.0	2.9
経済	経済	1.7	62.0%	5.0	2.4
経営	経営	1.9	64.4%	5.0	2.4
看護	看護	3.2	77.6%	5.0	3.3
健康科	理学療法	3.1	73.2%	4.9	2.9
	作業療法	1.8	66.4%	5.0	2.8
	救急救命	4.1	76.0%	5.0	3.2
	臨床検査	2.0	68.0%	5.0	2.7

SAPIX YOZEMI GROUP

併願制か専願制か

【2024年度公募推薦】

学科	区分	実質倍率	合格最低得点率	合格者の「全体の学習成績の状況」	
				最高	最低
児童教育	併願	2.0	66.8%	5.0	2.7
	専願	1.3	53.2%	4.6	2.6
看護	併願	3.2	77.6%	5.0	3.3
	専願	2.8	69.6%	4.8	2.8
理学療法	併願	3.1	73.2%	4.9	2.9
	専願	1.9	61.2%	4.8	3.1
作業療法	併願	1.8	66.4%	5.0	2.8
	専願	1.3	49.6%	4.7	2.4
臨床検査	併願	2.0	68.0%	5.0	2.7
	専願	1.4	61.2%	4.5	2.7

▶ 専願: 合格した場合は必ず入学手続が必要。

※公募推薦〔併願制〕と〔専願制〕を同時に受験することはできません

SAPIX YOZEMI GROUP

入試の疑問（公募推薦併願制）

- ① 「基礎テスト」には記述式の解答欄もある？
- ② 「基礎テスト」で解答する2科目はいつ選択？
- ③ 英語資格・検定試験を利用したい。
- ④ A日程とB日程の併願はできる？

※詳細は、京都橘大学2025年度入試ガイドを参照

SAPIX YOZEMI GROUP

「基礎テスト」の難易度

- 高校での学習の基本的な理解を問うもの。
- 出題範囲は限定し、問題数もやや絞って出題。
- 英語
 - 基礎的な読解力を問う内容が中心。基本単語、文法、イディオムをきちんと理解しておけば十分対応できる。
- 国語
 - 現代文では主題や論旨が明確で平易な文章が出題される。
- 数学（ⅠA, ⅠAⅡBC）
 - 基礎的・基本的な問題を出題。解答のテクニックや公式の暗記だけでなく、概念や式の意味を正確に理解し、論理的に思考しながら問題を解く勉強が効果的。

SAPIX YOZEMI GROUP

受験日までの学習 5つのポイント

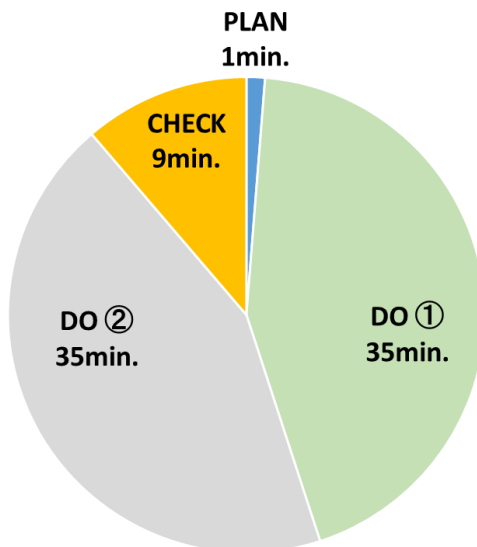
残された時間を何に使うか？

- 1 志望大学の過去問対策は最低過去3年分。
- 2 過去問は大学の制限時間に合わせて実戦的に。合格最低ラインを意識し、不足点挽回の方針を立てる。
- 3 暗記物（漢字・英単語ほか）は細切れの時間を使って毎日欠かさず継続する。
- 4 学期授業テキストの予復習は手を抜かない。復習ではテキストとノートのを全てを理解する。
- 5 苦手分野は毎日少しずつが原則。自主学習が困難であれば、先生の助けを借りよう。

SAPIX YOZEMI GROUP

80分の使い方は“PDC分割法”

試験時間を4分割する



COOL DOWN: あらかじめ表紙の注意事項に目を通す。

PLAN: 全体を見渡し、大問ごとの時間配分、解答順序を考える。

DO①: 第1科目開始。

DO②: 時間が来たら、途中でも2科目目に移る。

CHECK: 見直し。マークミスの確認。遣り残し問題にあたる。

SAPIX YOZEMI GROUP

公募推薦 英語の対策

- [I]の長文が設問数も多く勝負になるので単語集で語彙を増やしながら長文に慣れていくことが必要。
- ① 長文読解問題では文の流れを読み取ることが重要。内容一致問題はすばやく該当箇所を見つけ、対応する英文を丁寧に読む必要がある。空欄問題は空欄を含む文と前後を正確に訳して解くようにしたい。
- ② 文法語法問題は基本的な熟語表現、語彙が問われる。文法は標準レベルのものを固める。
- ③ 英文とその和訳文を対照させながら設問を解く問題では、基本的な単語や構文がほとんどだが、必ずしも和訳が直訳でないこともあるので対応箇所を間違えないように注意する。

SAPIX YOZEMI GROUP

公募推薦 数学の対策

- 難問が出題されることは少ない。定型的な問題が中心で、基本的な定理・公式を自由自在に使いこなせるよう訓練しておくことが大切である。
- ① 教科書傍用問題集や受験参考書の平易な例題を繰り返し演習し、忘れていた公式・定理がないかどうか確認する。
- ② 基本問題を解く素養があれば完答できる枝問も多数出題されている。そうした問題で確実に得点を稼いでおきたい。特に[I]の小問集合はできるだけ落とさないように意識する。
- ③ 全問マークシート方式を採用しているのでケアレスミスには注意が必要。求まった答えが正しいか否かチェックする習慣をつける。

SAPIX YOZEMI GROUP

公募推薦 国語の対策

- 一般選抜と比較して、国語常識の設問が多い。一朝一夕で身につくものではなく日々の積み重ねが必要。きちんと学習すれば確実に得点につながる分野でもある。
- ① 文学史では、近代文学史における頻出作家とその代表作はもちろんのこと、文学史のグループ(〇〇派・△△主義など)とその代表作家についても覚えておく。
- ② 四字熟語や慣用句といった基本的な国語常識問題は、国語便覧などを利用して理解を深める。
- ③ 漢字は、マーク式問題であっても書けるようにする。書くことで記憶の定着度は高まる。過去問の文章の中で分からない漢字が出てきたら面倒がらずにその都度覚える。

SAPIX YOZEMI GROUP

傍線部と同じ漢字を含むものを、選択肢の中から一つ選べ。

インガオウホウというように、悪いことをすれば、ばちが当たるんですよ。

- ① キッポウが舞い込む。
- ② 日本のホウキにくわしい知り合いの弁護士に尋ねる。
- ③ 田舎では人口減少でコミュニティーがホウカイの危機に直面している。
- ④ 商品をコンポウして、郵便局に持っていかなければならない。

※2024年度学校推薦型選抜 国語問題より

SAPIX YOZEMI GROUP

いわゆる驚異の記憶術

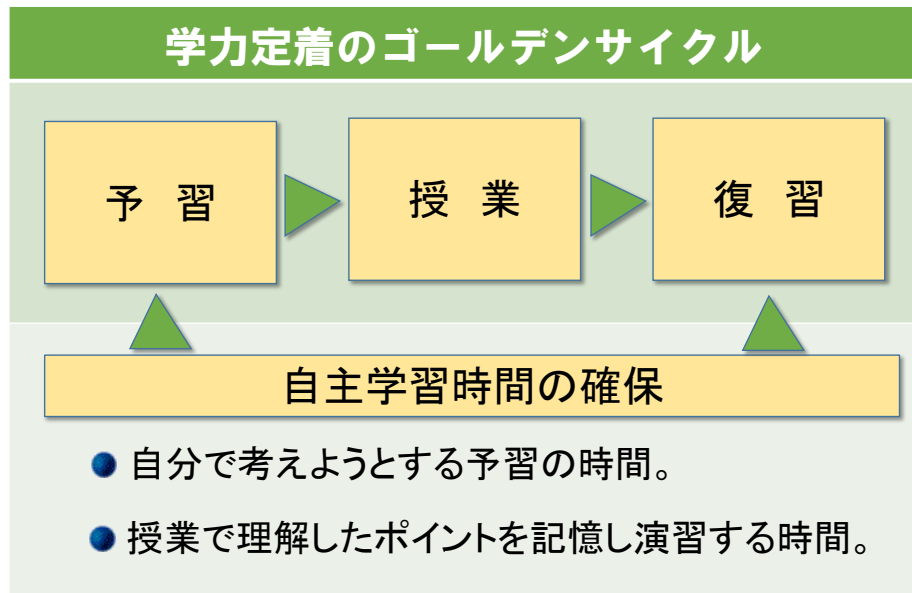
$$\text{記憶力} = \square \times \square$$

- ①間違い箇所は最低3回繰り返し。
- ②授業の復習はその日か翌日、試験前、学期末。
- ③視覚・聴覚・触覚を総動員。
- ④相性のよい覚え方を利用。
- ⑤精緻化リハーサルで記憶を長期化。

SAPIX YOZEMI GROUP


基礎学力の確実な習得

学力定着のゴールデンサイクル



SAPIX YOZEMI GROUP

直前126時間特訓メニュー

期間	日程	時間	合格プログラム
第1週	9/30→10/6	21h	① 京都橘大過去問チャレンジ ② 間違い分野の分析・補強 ③ 英語長文読解を通して、単語・熟語・文法の暗記 ＊以上を3セット(3年分) 頻出分野の問題演習増量
第2週	10/7→10/13	21h	
第3週	10/14→10/20	21h	
第4週	10/21→10/27	21h	
第5週	10/28→11/3	21h	
第6週	11/4→11/10	21h	
	11/14・15		京都橘大学 学校推薦型選抜試験日

※時間は1日3時間で計算

SAPIX YOZEMI GROUP

Memo
